



1162 3年 Aさん「サクラ」5/9

ぼく「サクラは毎年春になると咲くけど、時期がいろいろ違う。いろいろな色がある。なぜだろう？」

原木は愛媛県松山市居相町の伊豫豆比古命神社

父 「それを本やインターネットで調べたらどう？」

ぼく「わかった。」

早速調べました。

父 「2月21日に西条にサクラの花を見に行つたね。」

ぼく「毎年、3月終わりから4月最初まで咲いている。」

調べると、ツバキカンザクラ（椿寒桜）という種類で、

ほかのサクラよりも早く咲く種類でした。多いのは

ソメイヨシノ（染井吉野）という種類です。

サクラの種類や年によって、花が咲く時期が違うことが分かりました。



★ 「ツバキカンザクラ？「ツバキとカンザクラの間違いかな？」と思って調べました。そういう名前が本当にあって驚きました。私はサクラが大好きです。また来年が楽しみです。

1163 3年 Bさん「なぜ人間は生まれたのか」4/29

ぼく「なんで人間は生まれるん？」

母 「サルから進化していったんかな？」

父 「お母さんと同じかな？」

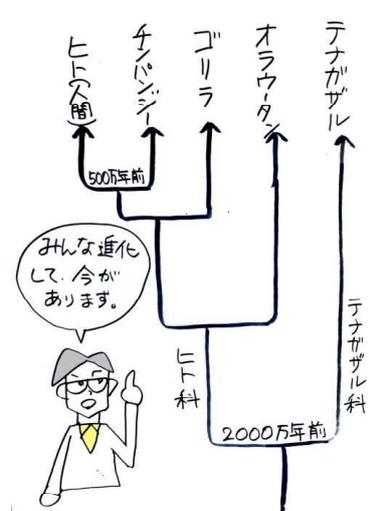
ぼく「そうなんだ。」

父 「調べてみたら？」

兄 「タブレットの方が調べやすいよ。」

人間に一番よく似ている動物はサルです。私たちの祖先を1000万年前までたどっていくと、その時の

サルは人間の祖先です。同時にチンパンジー、ゴリラ、オラウータンの祖先です。この共通の祖先からオラウータンが分かれ、500万年前にチンパンジーと人間が分かれたと考えられています。分かれたと言っても、チンパンジーと人間が突然一緒に生まれたわけではありません。



チンパンジーにも文化はあるけど

★ サルも進化してサルになりました。サルが人間になったわけではありません。

人間とチンパンジーのDNA（生物の設計図のようなもの）は95%（最新の研究から）が同じです。生物学的なDNAの違いはわずか。でも人間は文化を発展させることで、今日まで文化的な進化を続けています。